

## 第52回 経営士会全国研究会議 仙台大会レポート

2018年10月6・7日、「不測の事態に対する中小企業のリスク戦略」を包括テーマとした、『第52回 経営士会全国研究会議 仙台大会』が仙台サンプラザホールにて開催されました。

初日は、台風上陸や交通機関のトラブルといった心配ごと、まさにリスクが発生するなどし、普段からのリスクマネジメントの重要性を改めて認識させられる機会ともなりました。

ご来賓として、経済産業省 東北経済産業局長 相楽希美様、宮城県経済商工観光部長 吉田祐幸様、仙台市長 郡和子様をお迎えし、全国各地・台湾から合計約150名という多数のご参加をいただき、盛会のうちに終了できましたこと、実行委員会及び東北支部より厚く御礼申し上げます。



開会式及び式典は、大会実行委員長の山下東北支部長の開会宣言。青木会長による主催者挨拶。

続いて、ご公務の中ご出席を賜りました来賓の方々よりご祝辞をいただきました。

その後、「ビジネス・イノベーション・アワード」の表彰式を開催し、素晴らしい取り組みをしている各企業の代表者のコメントを聴いた会場からは、大きな拍手があがっていました。

### 【ビジネス イノベーション アワード2018 受賞企業の皆様】（企業・団体名順不同）

- 〈 会長賞 〉 株式会社山形屋商店
- 〈 ソーシャルビジネス奨励賞 〉 株式会社アップルファーム
- 〈 地域貢献奨励賞 〉 株式会社大風印刷
- 〈 経営革新奨励賞 〉 甲信食糧株式会社
- 〈 歯科医療業界働き方改革賞 〉 株式会社デンタルタイアップ
- 〈 働き方改革奨励賞 〉 株式会社名晃
- 〈 環境CSR奨励賞 〉 プリンズ電機株式会社
- 〈 技術開発奨励賞 〉 株式会社富士精工
- 〈 ニュースタイル・ビジネス奨励賞 〉 株式会社Mogee



基調講演は、

「中小企業のリスク・マネジメント」  
～東日本大震災の経験も踏まえて～  
と題し、

学校法人至善館 理事 副学長の 大滝精一様  
(前 東北大学大学院経済学研究科教授)  
より

中小企業各社の取組みを具体的に紹介しながら  
「石橋をたたいて渡らないようなリスク・マネ  
ジメントに価値は無い!」、  
「危機の“機”はチャンスの意味もある」とい  
った内容の、お話をいただきました。



交流懇親会場の設営の間、別室にて仙台名物「すずめ踊り」等のアトラクションを披露しました。



(会員表彰の皆様)

懇親会では、

はじめに、  
長年にわたり会の活動に貢献  
された会員、並びに事業活動等  
により会の活性化に貢献され  
た会員の表彰を

つづいて、  
全国研究会の多数回出席者の  
表彰

MPP 高単位取得者の表彰を行  
いました。





乾杯の発声は、  
実行副委員長で  
東北支部顧問の  
深田一弥様

東北各地の美味し  
い地酒も用意され  
ました。

『乾杯！』



お楽しみ抽選会や地元高校生による合唱の披露などもあり、皆さまに楽しんでいただきました。



主管の交代式  
東北支部から近畿支部へ



2日目は、優秀賞を受賞された千葉支部の児玉充晴様、東京支部の大宮政男様と、最優秀賞を受賞された南関東支部の高橋栄一様より、論文発表がありました。

最後に、佐藤光子副会長より次の内容の閉会宣言があり、二日間にわたる第52回 経営士全国研究会議仙台大会を終了しました。

「今回東北支部は、経験豊富な会員の後押しと、若手会員の力強い行動力で、それぞれの力を出し合いました。

年代を超えての一致協力です。

まさに日本経営士会の姿であります。この東北より、さらに全国へつないでいきましょう」